

の事業の  
サイサン  
ガス

# LPG料金上げ

## 平均家庭で495円上昇

ガス事業のサイサン(さいたま市、川本武彦社長)は家庭用、業務用の液化石油ガス(LPG)の料金を一月の検針分から一立方尺あたり四十五円引き上げる。販管費の削減を進めているが、原油価格の高騰による仕入れコスト上昇分を吸収できなくなったためだ。平均的な一般家庭では月四百九十五円の値上げになる。

中国やインドなど新興国の需要増や中東地域での政情不安、投機資金の原油先物市場への流入によって、サウジアラビア

からのプロパンガスの輸入価格が高騰していることが大きな要因。一月も一ト八七〇どとなり、高値を更新し続けている。二〇〇六年平均の同約五二〇どに比べて七割ほど高くなっており、「短期間での大幅な仕入れ高騰に対応が困難になった」(同社)という。昨年十月の一立方尺あたり三十円に続く、再値上げとなるが「輸入価格が安定すれば、速やかに値下げする」(同)方針だ。対象は県内で約十万件、関東を中心に約二十万件。

サイサンは「Gas One」ブランドでLPGのほか産業用、医療用ガスなどを販売している。